ＴＦＯＲ－３００ 工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**

平場：ＴＦＯＲ－３００工法（密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥ | ０.１５㎏～ |
| ２ | タフレックス＋タフマット＋タフレックス | １．６㎏  ０．８４ｍ |
| ３ | タフレックス | １．０㎏ |
| ４ | エバーコートＺｅｒｏ－Ｈ | １．５kg |
| ５ | ＳＱトップ・ゼロ（高反射色）※ | ０．２㎏ |

立上り：ＴＦＯＲ－２００工法（密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥ | ０.１５㎏～ |
| ２ | タフレックス＋タフマット＋タフレックス | １．６㎏  ０．８４ｍ |
| ３ | タフレックス | １．０㎏ |
| ４ | ＳＱトップ・ゼロ（高反射色）※ | ０．２㎏ |

※トップコートは、ＡＳトップ・ゼロ、フッ素スーパートップ・ゼロ、オートップ・

ワンの各高反射色に変更可能です。

　　　ただし、オートップ・ワン（高反射色）の塗布量は、０.３㎏／㎡（０.１５㎏×２回塗り）となります**使用材料一覧**

| 品名 | 入目・荷姿 | 配合比 | 適用 |
| --- | --- | --- | --- |
| 層間プライマーＥ | １４㎏／缶 | １成分形 | 既存ウレタン下地ウレタン樹脂プライマー（弱溶剤系） |
| タフレックス  （平場・立上り共通） | １８㎏／缶 | １成分形 | 特定化学物質無配合特殊1成分形ウレタン塗膜防水材 |
| タフマット | １．２７ｍ×  １０５ｍ／本 | ― | タフレックス専用ガラスチョップドストランドマット |
| エバーコート  Ｚｅｒｏ－１Ｈ | １８㎏／缶 | １成分形 | 特定化学物質無配合1成分形ウレタン塗膜防水材 |
| エバーコート  Ｚｅｒｏ－１Ｈ立上り用 | １８㎏／缶 | １成分形 | 特定化学物質無配合1成分形ウレタン塗膜防水材 |
| Ｚｅｒｏ－１Ｈ専用促進剤  Ｃタイプ | ３．３ｋｇ  ／ポリ瓶 | １．３～  ２.０％ | Zero-1専用硬化促進剤 |
| ＳＱトップ・ゼロ  （高反射色） | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（弱溶剤系）速乾タイプ |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |
| ＡＳトップ・ゼロ  （高反射色） | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルシリコン樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |
| フッ素スーパートップ・ゼロ  （高反射色） | １０㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形フッ素樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　４㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| オートップ・ワン  （高反射色） | １５㎏／缶 | １成分形 | １成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（水系） |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面：ＴＦＯＲ-３００ 工法 | 立上り面：ＴＦＯＲ-２００ 工法 |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| 層間プライマーＥ塗布 | |
|  |  |
|  | タフレックス塗布＋タフマット張付け  ＋タフレックス塗布 |
|  |  |
| タフレックス塗布＋タフマット張付け  ＋タフレックス塗布 |  |
|  |  |
|  | タフレックス塗布 |
|  |  |
| タフレックス塗布 |  |
|  |  |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１Ｈ塗布 |  |
|  |  |
| ＳＱトップ・ゼロ（高反射色）塗布 | |

**施工要領**

**平場**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | 層間プライマーＥ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、１成分形の層間プライマーＥを、ローラー等の  工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | タフレックス塗布＋タフマット張付け＋タフレックス塗布 |
| タフマットの下塗りとして、タフレックスをローラーやコテ、刷毛等の工具を用いて０．８㎏／㎡を均一に塗布する。その後、タフマットを重ね幅５０㎜以上ラップさせて、豚毛ローラー等を用いてタフマットに含侵させる。  更にタフレックスをローラーや、刷毛等の工具を用いて０．８㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | タフレックス塗布 |
| タフレックスをローラーや刷毛等の工具を用いて１．０㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ４ | エバーコート Ｚｅｒｏ－１Ｈ塗布 （平場のみ） |
| エバーコート Ｚｅｒｏ－１Ｈをコテ等の工具を用いて１．５㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ５ | ＳＱトップ・ゼロ（高反射色）塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＳＱトップ・ゼロ（高反射色）を規定の配合で混合撹拌し、ローラーや刷毛等の工具で０．２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ６ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

**立上り**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | 層間プライマーＥ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、１成分形の層間プライマーＥを、ローラー等の  工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | タフレックス塗布＋タフマット張付け＋タフレックス塗布 |
| タフマットの下塗りとして、タフレックスをローラーやコテ、刷毛等の工具を用いて０．８㎏／㎡を均一に塗布する。その後、タフマットを重ね幅５０㎜以上ラップさせて、豚毛ローラー等を用いてタフマットに含侵させる。  更にタフレックスをローラーや、刷毛等の工具を用いて０．８㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | タフレックス塗布 |
| タフレックスをローラーや刷毛等の工具を用いて１．０㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ４ | ＳＱトップ・ゼロ（高反射色）塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＳＱトップ・ゼロ（高反射色）を規定の配合で混合撹拌し、ローラーや刷毛等の工具で０．２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ５ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |